

福山市産業支援者連絡会議 議事要旨

日 時: 2024年(令和6年)12月20日(金)13:30～15:10

場 所: 福山商工会議所 9階会議室

出席団体

福山商工会議所

福山北商工会、沼隈内海商工会

(公財)ひろしま産業振興機構福山支所、広島県中小企業団体中央会福山支所、

(一財)備後地域地場産業振興センター

(株)商工組合中央金庫福山支店

広島県立総合技術研究所東部工業技術センター

広島県商工労働局商工労働総務課東部産業支援担当

議事内容

■市内事業者の状況について意見交換(主なもの)

【業種別】

(製造業)

・全体的に売上は回復基調だが、原材料・エネルギーコスト、配送費の高騰、人材不足の課題がある。

(建設関連業)

・住宅着工件数は、物価高や資材価格の高騰で減少している。人手不足、技術者不足で受注できない状況もあり。

(卸・小売業)

・ネット利用や大型店の進出、需要の低下により売上獲得に苦慮している。

・仕入れ価格が高騰する中で、価格転嫁が十分できていない実態がある。

(飲食業・サービス業)

・人件費や原材料費等のコスト増加が進む状況下で、価格転嫁が十分できていない。

【融資】

・ゼロゼロ融資事業者において、コロナ禍を経て業況は二極化している。コロナの影響から脱却した事業者は一括返済等の相談が増えている一方で、脱却できない事業者は資金繰り支援の相談が多い。

【人材確保】

・全ての業種において、慢性的な人手不足である。

・人材確保が難しく、外国人研修生で補っている場合が多い。

【その他】

- ・価格転嫁については、一定程度進んでいるが十分できておらず、厳しい状況。
- ・企業規模により賃上げの実施状況に違いが大きく、中小企業では実施できていない企業も少なくない。
- ・外国人技能実習生は、R9年度から運用開始の育成就労制度により、受け入れ可能業種が減少する。

■福の耳プロジェクトの報告

- ・資料に基づき、調査結果の説明

■産業振興アクションプラン

- ・資料に基づいて、修正箇所の説明
- ・地域未来投資促進法の改定に伴う記載内容の変更・追加について説明

■グリーンな企業プラットフォーム

- ・資料に基づき、支援内容(グリーンな企業生産性等向上支援事業費補助、二酸化炭素排出管理支援事業費補助)等の説明、周知協力をお願い。

■その他

(福山市)

- ・こども未来づくり宣言の説明、周知協力をお願い。
- ・創業支援について
創業件数増加に伴う各支援機関の状況確認。
⇒機関によっては他業務が圧迫される状況あり。

以上